

金融トラブルに注意ください!

東京オリンピックに便乗した詐欺的な電話に注意

オリンピック関連の団体を名乗る男性から「東京オリンピックの入場券を300万円申し込みましたね」と電話があった。「頼んでいない」と答えると「同様の被害に遭った人が他にもいる。調査するつもりだがどうするか」と聞かれ、「お願いします」と個人情報伝えてしまった。その後「銀行の犯罪グループのリストに名前が載っている」「警察には相談しないように」などと何度も電話があり、弁護士という人物からは「口座を差し押さえられてしまうので手を打たないと大変だ。銀行名を教えなさい」と言われ、銀行名を伝えてしまった。(70歳代 女性)



2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック」に関連し、オリンピック関連の団体名をかたる事業者からの詐欺的な電話に関する相談が寄せられています。今後も同様の勧誘が増える可能性があります。十分注意が必要です。

ひとこと助言

話を聞いてしまうと、個人情報を聞き出されたり、金銭を要求されたりする場合があります。不審な電話はすぐに切り、絶対に応じないようにしましょう。

<国民生活センター見守り新鮮情報より>

オンラインゲームで高額請求!利用する前に理解することが大切です

クレジットカード会社から連絡があり、28万円もの高額な請求があることがわかった。小学生の息子がオンラインゲームで有料コインを購入したらしい。先日、オンラインゲームの登録に700円が必要だと頼まれ、決済のために母親のクレジットカード番号を入力した。その後はそのクレジットカード番号で有料アイテムを次々に買ったようだ。息子は「ゲーム内でコインを買うときに難しい操作はなく、どんどん買った」と言っている。(当事者:12歳 男児)



ひとこと助言

オンラインゲームに関する相談が後を絶ちません。高額な請求を受けるケースも見られます。クレジット決済のために親が入力したクレジットカード番号が有効になっていて、子どもが自分で番号を入力しなくても、オンラインゲームに課金が出来てしまうケースなども見られます。クレジットカードの番号の管理には十分注意しましょう。

オンラインゲームは料金体系や決済方法が多様化しています。周りの大人はオンラインゲームの仕組みについて理解し、ゲームの遊び方やルールについては子どもと決めておくようにしましょう。

<国民生活センター子どもサポート情報より>

消費生活地域講座を開催しています!

「お金」に関する様々な消費者トラブル事例とその対処法や、消費者教育や消費者啓発に関する内容をテーマに、消費者団体による『消費生活地域講座』を開催しています。

高齢者の生活設計と資産管理

11月12日 南アルプス市
甲西環境改善センター 10:00~10:50

新たな手口で消費者を狙う悪質商法対処策

12月2日 甲斐市
竜王北部公民館 13:30~16:00

金融広報アドバイザーによる上記の講座の他、平成28年度は甲府市、山梨市、韮崎市、笛吹市、市川三郷町、富士吉田市、身延町で講座を開催します。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください!

【お問い合わせ】消費生活安全課 電話 055-223-1352

ひとりで悩まずに、まずは相談しましょう! **山梨県県民生活センター 055-235-8455**

消費者ホットライン188(いやや!) 身近な消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内します。

編集発行: 山梨県県民生活部消費生活安全課 甲府市丸の内1-6-1 055(223)1352,1588 平成28年度 金融広報特集号

山梨県県民生活センター 甲府市飯田1-1-20 055(223)1571 (JA会館5階)



回覧

消費生活情報誌

平成28年度
金融広報特集号

かいじ号



「知るぽると山梨」(山梨県金融広報委員会)とは

「知るぽると山梨」は、「お金についての知識や情報をもっとくらしに役立ててほしい。そのために必要な情報をわかりやすく届けたい」とそんな思いで活動している中立・公正な団体です。県教育委員会や金融団体などの支援を受けながら、山梨県、甲府財務事務所、日本銀行甲府支店(事務局)が協力し、金融経済に関する学習の支援や情報の提供を行い、金融リテラシー(金融の知識・判断力)の向上を目指しています。

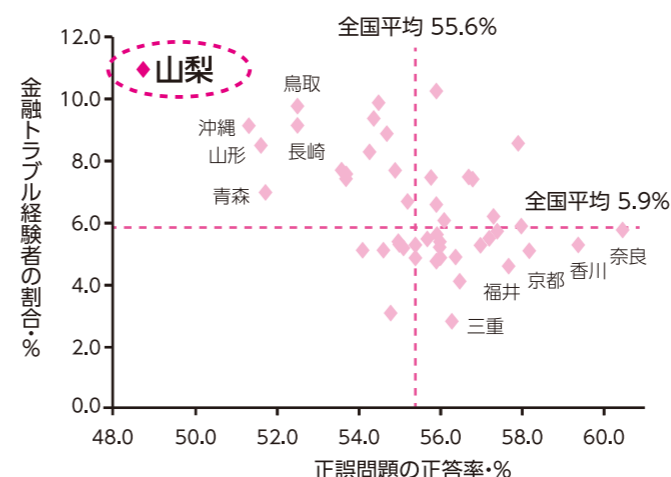
「金融リテラシー調査※」の結果が公表されました

※「金融リテラシー調査」の詳細は、「知るぽると」のHP(<http://www.shiruporuto.jp/>)に掲載。

金融広報中央委員会は、わが国における個人の金融リテラシーの現状を把握するため、18歳~79歳の25,000人を対象に、インターネットによるアンケート調査を実施しました(2016年2月~3月)。2016年6月、その結果を公表しました。

調査の結果、山梨県の大きな特徴は、次の2点です。

1. 金融トラブルの経験者割合が全国1位



2. 金融に関する正誤問題の正答率が全国最下位

金融トラブルの経験者の割合			金融に関する正誤問題の正答率		
順位	都道府県	割合	順位	都道府県	割合
1位	山梨県	11.0	1位	奈良県	60.5
2位	高知県	10.3	2位	香川県	59.4
3位	富山県	9.9	3位	京都府	58.2
4位	鳥取県	9.8	4位	岡山県	58.0
5位	愛媛県	9.4	5位	鹿児島県	57.9
全国平均		5.9	全国平均		55.6
43位	東京都	4.8	43位	鳥取県・長崎県	52.5
44位	福井県	4.6	44位	青森県	51.7
45位	滋賀県	4.1	45位	山形県	51.6
46位	石川県	3.1	46位	沖縄県	51.3
47位	三重県	2.8	47位	山梨県	48.7

- ◆2つの表をみると、正答率の低い県は、金融トラブル経験者の割合が相対的に高いことが窺えます。…残念ながら山梨県は代表格に位置しています。
- ◆また、金融知識に自信を持っている人の割合は、全国22位に対し、正答率が47位と、その乖離が大きいといった結果もでてきます。



★この結果は、TV、新聞、雑誌などに取り上げられ、様々な評価や分析が報道されています。「山梨県の県民性?」、「無尽文化の影響?」はたまた、「たまたま?」といった声も聞きます。さまざまな結果を分析し理由を特定することは難しいのですが、確実に言えることは次の点です。

「金融知識を身に付けることは重要である」ということです。これが、金融トラブルを回避することにもつながるほか、健全で豊かな生活を送るための基本となります。

★上記の点を含め、山梨県金融広報委員会では、幼児から高齢者まで、年齢層に応じた「最低限身に付けるべき金融リテラシー」に関する情報の提供を行っています(次ページをご覧ください)。

山梨県金融広報委員会の活動紹介

- 学校の授業、地域(老人会、婦人会、自治会など)の学習会、市町村主催の各種研修会などに講師を無料で派遣します。
- さまざまなイベントを開催し、情報提供を行っています。
- 学校において金融・金銭教育を行ってもらうために、金融教育研究校を指定しています。
- 刊行物の無償提供、DVD・ビデオの貸出をしています(一部有料のものもあります)。

【無償刊行物の一例】



おこづかい帳



3ヶ月家計簿



高校生向け資料



大学生、若手社会人向け資料



中高年向け資料

これからのイベント情報

「県民の日」への出展

11月12日(土)、13日(日) 小瀬スポーツ公園
1億円の重さ体験、金融経済に関するクイズ、金融相談窓口(甲府財務事務所)、資料配布など

「知るぽると塾」の開催(山梨県金融広報委員会主催) <参加無料>

「あなたの人生、いくらかかるの?」、「夢の実現!人生とお金の知恵」	11月 7日(月) 18:00~20:00	山梨県立図書館
「あなたの人生、いくらかかるの?」	11月 8日(火) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店
「夢の実現!人生とお金の知恵」	11月 9日(水) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店
「資産運用は自己責任~基本を学んでお金を活かす~」	11月11日(金) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店
「知識があれば、怖くない!お金のトラブル」	11月18日(金) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店
「老後と次世代~エンディングノートは高齢者だけのものじゃない~」	11月25日(金) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店
「山梨県内のお金の流れ」	11月28日(月) 10:30~12:00	日本銀行甲府支店

※8日~28日の参加者は日本銀行甲府支店の見学が出来ます(希望者)。

金融教育研究校の公開授業

11月30日(水) 甲府市立中道南小学校 13:30~16:00
5~6年生の公開授業
研究発表 「共に生きる力を身につけた子どもの育成」~キャリア教育の実践を通して~
講演会 「学校・家庭で教える“お金教育とは”」~キャリア教育の観点から~
講師 あんびるえつこ氏<生活経済ジャーナリスト>

金融経済講演会

「誰もが持っている『ココロの盲点』とどう向き合うか~お金に騙されないために~」
12月15日(木) 山梨県立図書館 多目的ホール 14:00~15:30
講師:池谷裕二(いけがやゆうじ) 東京大学大学院薬学系研究科教授
専門分野は脳生理学で、特に海馬の研究を通じて、脳の健康や老化について探求している。
高校生への講義シリーズ「進化しすぎた脳」や「ココロの盲点(完全版)」、「脳はこんなに悩ましい」など、販売部数が10万部を超えるベストセラーを執筆。
テレビ出演:「助けて!きわめびと」(NHK)、「新・情報7daysニュースキャスター」(TBS)など

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください!

★各イベントに関する情報はHP「知るぽると山梨」のほか、お電話にてお問い合わせください。

知るぽると 山梨
山梨県金融広報委員会

【事務局】〒400-0032 甲府市中央1-11-31(日本銀行甲府支店内)
TEL 055-227-2419 FAX 055-220-1073
(HP) <http://www3.boj.or.jp/kofu/kinkouji/kinyamanashi.htm> [知るぽると山梨]

「借金問題」でお困りの方へ

あきらめないで!!
多重債務は必ず解決できます!!



見守り犬「かい」くん

県民生活センターの消費生活相談員が解決に向けてお手伝いします

- ▶返済のための「新たな借金」は、解決にはなりません。
- ▶迷わずに県民生活センターにご相談ください。
法律の専門家への橋渡しをさせていただきます。
- ▶専門家に任せれば、厳しい取り立ては止まります。
- ▶過払金があれば、返金される可能性があります。

山梨県県民生活センター 055-223-1366 または 055-235-8455

〒400-0035 甲府市飯田1-1-20 JA会館5階
利用時間 8:30~17:00(土・日・休日・年末年始を除く)

山梨県県民生活センター
地方相談室 0554-45-5038

〒402-0054 都留市田原3-3-3 南都留合同庁舎1階
利用時間 8:30~17:00(土・日・休日・年末年始を除く)

多重債務関係相談窓口(法律専門家、貸金業登録行政庁等)

相談内容	相談機関	電話番号
法律専門家による多重債務相談	山梨県弁護士会	055-235-7202
	山梨県司法書士会総合相談センター	055-253-2376
民事法律扶助制度 (経済的資力が乏しい方の法律扶助制度)	日本司法支援センター 山梨地方事務所(法テラス山梨)	050-3383-5411
悪質な取り立て、ヤミ金に関する相談	山梨県警察総合相談室	055-233-9110
登録貸金業者(財務局長登録) に関する相談	財務省関東財務局甲府財務事務所	055-253-2261
登録貸金業者(山梨県知事登録) に関する相談	山梨県産業労働部商業振興金融課	055-223-1538
自殺防止電話相談(こころの健康相談)	山梨県精神保健福祉センター	0570-064-556
生活福祉資金貸付金 (低所得者などへの生活資金貸付等)	山梨県社会福祉協議会	055-254-8610

夜間の多重債務者無料相談会を開催します

- ◎消費者金融、クレジット・住宅ローンなど、借金の整理方法の相談に弁護士・司法書士が応じます。
- ◎予約申込みはお電話で受け付けます。ひとりで悩まず、この機会にぜひご相談ください。

日 時 平成28年11月9日(水) 18:00~20:00
場 所 県民生活センター 相談室(山梨県甲府市飯田1-1-20 JA会館5階)
予約・お問い合わせ 県民生活センター 電話055-223-1366 または 055-235-8455